## 【編集後記】

『文學論叢』第 159 輯も無事刊行されました。今は年に 1 回の刊行ですが、年 2 回の時期もあり、ここまで積み重ねて来た次第です。人文科学研究所の設立以来、『文學論叢』に査読を取り入れました。ただ、学内の紀要に査読制度を導入することは困難を極めます。今年度は査読制度について運営委員会でも話し合い、所員にアンケートという形で意見を求めることを試みました。今後良い方向に進むことを祈念したいと思います。

『文學論叢』以外で、口頭発表の形式で行う研究所の活動は、今年度もオンライン開催となりました。オンライン開催には自宅や研究室等、都合の良い場所から参加できるというメットがあります。一方デメリットもあるわけですし、感染症の収束を心から祈ります。なお、本誌には論説や研究ノートの他に、「愛知大学人文科学研究所 2020 年度活動報告」と「『文學論叢』投稿要領・査読規程」も掲載しています。今後も研究所の活動についてご支援とご協力をお願い申し上げます。

文學論叢第 159 輯 編集委員会

## 文學論叢[第159輯]

編 者 | 愛知大学人文社会学研究所 代表者 伊 集 院 利 明 発行所 | 愛知大学人文社会学研究所 〒441-8522 豊橋市町畑町 1-1 irhsa@ml.aichi-u.ac.jp http://taweb.aichi-u.ac.jp/irhsa/ 印刷所 | 株式会社 コームラ

令和4年3月20日 印刷

令和 4 年 3 月20日 印刷 令和 4 年 3 月20日 発行

MARCH 2022 Toyohashi, Japan

ISSN 0287-0835

